

入院診療計画書

(エンボス)

診断名： 帝王切開分娩

症状： ()

治療内容： 帝王切開

推定される入院期間：9日

入院病棟：

日付	月 日	月 日	月 日	月 日
項目	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目
達成目標				
説明	入院中の予定、手術についての説明をします。麻酔科医、手術室担当看護師が訪室します。 ①手術説明・同意書 ②手術麻酔同意書 ③産婦人科で手術を受けられる方へ ④輸血に関する説明と同意書 ⑤血液製剤の使用に関する説明と同意書 以上を確認します。	家族の方に赤ちゃんの診察券を作りにいらいます。	母子手帳、出生証明書、産声カード、すくすくノートをお渡しし、説明をします。	
検査・処置	・入院時ママの検温と、赤ちゃんの心拍数と、子宮収縮の状態をモニターで40分間測定します。 ・お化粧、ペディキュアは落として下さい。 ・タトゥーや刺青をされている際はスタッフに伝えて下さい。手術にさしつかえることがあります。	・手術着に着替えます。血栓予防の為弾性ストッキングを着用します。 ・血栓予防の為、弾性ストッキングを着用します。 ・手術前にママの体温、脈拍、血圧測定、赤ちゃんの心音を測定します。 ・時間になりましたら、車椅子で手術室に行きます。 ・手術後、帰宅しましたら看護師が頻りに状態を伺いにいきます。辛い症状があればすぐにナースコールを押してください。 ・赤ちゃんと同じネームバンドを腕につけます。	・助産師、看護師による10時の検温があります。 ・体温、脈拍、血圧測定、子宮底・悪露のチェック、乳房のチェックをします。 ・術後1日目：朝、採血があります。	・助産師、看護師による10時の検温があります。 ・体温、脈拍、血圧測定、子宮底・悪露のチェック、乳房のチェックをします。 ・背中痛み止めを抜く予定です。
安静	病院内であれば制限はありません。病棟外へ行くときはナースステーションのボードへの記入をお願いします。	・ベット上で安静にしてください。 ※術後落ち着いてきたら、ベット上で寝返りをうってください。(帰宅2時間後より) ・お小水の管が入ってきます。	・看護師と一緒にベッド上から坐位、立位、歩行をします。 ・歩行ができたからお小水の管を抜きます 初めてのトイレ歩行は看護師と行うのでお知らせ下さい。	病院内は自由に動く事ができます。
注射	・手術に備えて血管を確保する為、また脱水予防の為に点滴をします。 ・手術中に抗生剤の点滴を行います。 ・水分の点滴があり、別で夜間に抗生剤の点滴があります。 *痛みがある時は坐薬・注射の痛み止めがあります。看護師にお知らせ下さい。食事開始となれば飲み薬もあります。	・手術に備えて血管を確保する為、また脱水予防の為に点滴をします。 ・手術中に抗生剤の点滴を行います。 ・大きい点滴があり、別で夜間に抗生剤の点滴があります。 ・背中に痛み止めの管が入ってきて持続的に痛みを緩和します。 *それでも痛みがある時は坐薬・注射の痛み止めがありますので、看護師にお知らせください。食事開始となれば飲み薬もあります。		術後2日目まで水分の点滴、抗生剤の点滴があります。
食事 特別な栄養管理の必要性あり	入院時は自費産授乳食、夕食後から禁食、水分は()まで飲んでかまいません。	絶飲食です。	術後1日目朝7時から水分開始となります。水分摂取後問題がなければお腹を慣らす為徐々に5分粥⇒全粥⇒授乳食 と1食ごとに食事の形態が上がります。	
内服				
清潔	シャワー浴です。	就寝前にベットで洗面、歯磨きをします。看護師がお手伝いします。	朝はベットで洗面、歯磨きをして、日中に体をタオルで拭きます。看護師がお手伝いします。	背中に入っている痛み止めの管が抜けたらシャワー浴開始です。
リハビリ				
その他			授乳方法についての説明があります。	おっぱいマッサージのビデオをご覧ください。
赤ちゃんの予定		・出生後体温が安定していればコットへ移ります。 ・体温、呼吸、心拍数、体重、身長、頭囲、胸囲測定します。 ・感染予防の為点眼します。 ・赤ちゃんがお腹の中から外の環境に適応し始める8時間後授乳を始めます。 ・産声カードを録ります。	・朝、看護師が沐浴します。 ・体温、呼吸、心拍数の測定をします。 ・ビタミンK欠乏性出血予防の為にK2シロップを飲みます(生後1日目、5日目)。 ・出生後1日目、退院前日に小児科医が赤ちゃんの状態を診察します。 ・自律授乳(時間に関係なく泣いて欲しがった時に母乳を吸わせる)を開始します。 ・希望にて瓶でミルク哺乳もできます。	
ママの変化		・後陣痛・・・子宮が元に戻ろうとする為の痛みです。おっぱいを吸われると更に痛くなりますが、ホルモンの影響です。心配ありません。痛みが強い時は我慢せず痛み止めが使用できます。看護師にお知らせ下さい。 ・頭痛・・・腰椎麻酔の影響で頭痛が起こる事があります。頭痛が出現したら、なるべく身体を水平にして休み、水分を多く取るようにしましょう。 ・個人差はありますが、3、4日目位におっぱいが張ってきます。乳頭ケアをよくしましょう。		

項目	日付		月 日		月 日		月 日		
			術後3日目		術後4日目		術後5日目		
達成目標									
説明								母子手帳をお預かりします。	
検査・処置		<ul style="list-style-type: none"> ・助産師、看護師による10時の検温があります。 ・体温、脈拍、血圧測定、子宮底・悪露のチェック、乳房のチェックをします。 		<ul style="list-style-type: none"> ・10時の検温があります。 ・子宮底・悪露のチェックをします。 ・乳房のチェックをします。 ・朝に採血、お小水の検査があります。 ・朝、体重測定があります。ラウンジの体重計で体重を測って下さい。 ・術後5日目を以降に退院診察をします。 					
安静		手術後は体力の回復促進と感染予防が大切です。十分な睡眠と食事に心がけましょう。		手術後は体力の回復と感染予防が大切です。十分な睡眠と食事に心がけましょう。病院内は自由に動くことができます。					
注射									
食事 特別な栄養管理の必要性あり		ガスが出ましたら、医師の指示のもと水分開始となりますのでお知らせください。水分摂取後問題がなければお腹を慣らす為徐々に5分粥⇒全粥⇒授乳食と1食ごとに食事の形態が上がります。		<ul style="list-style-type: none"> ・食事内容は授乳に合わせた授乳食です。原則として常食になれば食べるものに制限はありませんが、身体状況によっては塩分やカロリーを控えるなどの治療食になることもあります。 ・産後5日目の夕食は、「祝い膳」となります。「祝い膳」に関するご案内があります。ご家族の方も召し上がることができます。(申込み制 有料) 					
内服									
清潔		背中に入っている痛み止めの管が抜けたらシャワー浴開始です。							
リハビリ									
その他				集団保健指導へのご案内 / ・調乳指導 月または木(14:30～) 担当・・・栄養師 / ・退院指導 火または金(14:30～) 担当・・・助産師 / ・沐浴ビデオ 術後5日目(9:00～20:00の都合の良い時に見て下さい) / ・沐浴実施 術後6日目					
赤ちゃんの予定		病院内であれば制限はありません。病棟外へ行くときはナースステーションのボードへの記入をお願いします。		<ul style="list-style-type: none"> ・朝、看護師が沐浴します。 ・体温、呼吸、心拍数の測定をします。 ・体重測定をします。 ・黄疸測定をします。 ・出生後5日目に、K2シロップ内服、先天性代謝異常検査をします。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ドライテクニックもしくは沐浴を実施します。 ・小児科医師が退院診察を行います。 			
ママの変化		<ul style="list-style-type: none"> ・後陣痛・・・子宮が元に戻ろうとする為の痛みです。おっぱいを吸われると更に痛くなりますが、ホルモンの影響です。心配ありません。痛みが強い時は我慢せず痛み止めが使用できます。看護師にお知らせ下さい。 ・頭痛・・・腰椎麻酔の影響で頭痛が起こる事があります。頭痛が出現したら、なるべく身体を水平にして休み、水分を多く取るようにしましょう。 ・個人差はありますが、3、4日目位におっぱいが張ってきます。乳頭ケアをよくしましょう。 							

注1 診断名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。
 注2 入院期間は、現時点で予想されるものです。
 注3 入院費用に関するご質問は、医事課入院受け付け窓口にお問い合わせ下さい。

以上説明を受け、理解致しました。

年 月 日

担当医(説明医)

看護師名

ご署名(本人・家族)

2009年12月1日作成
 2016年8月17日(第6版)
 河北総合病院クリニカルパス委員会

河北総合病院 TEL.03(3339)2121(代) 産婦人科